

タイトル：12/5「平成23年度 東濃地域高病原性鳥インフルエンザ防疫演習」が開催されました。

日 時：平成23年12月5日（月）

場 所：恵那市長島町正家後田 岐阜県恵那総合庁舎大会議室

内 容：

岐阜県の東濃地域は養鶏業が盛んで、養鶏農家が県下の22%を占め、飼養羽数で54%を占めています。東濃地域高病原性鳥インフルエンザ現地対策本部は、昨年11月以降、国内で9県24農場で発生があり、近隣の愛知県、三重県でも発生したことをうけ、渡り鳥が飛来する時期を迎え、本病の危険性が高まる中、万が一の事態に備え、防疫活動を的確かつ迅速に実施するために、動員される作業員の防疫作業の内容を再確認し、職員の危機管理意識を高めることを目的におこなわれました。

当日は東濃管内の県関係機関、各市、関係団体の関係者、約90名が参加し、各場面、場所毎の作業員の動き、作業内容、作業準備の状況等を熱心に見学し、出席者は改めて家畜伝染病にかかる危機管理意識を高めました。



実働演習（殺処分作業）の状況